

自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	1473601084	実施年度	令和6年
法人名	株式会社アイシマ		
事業所名	グループホームちゃんと		
所在地	(245-0022) 横浜市泉区和泉が丘 3-8-7		
サービス種別	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護 <input checked="" type="checkbox"/> 介護予防認知症対応型共同生活介護	定員 ユニット数	計 18名 2ユニット
自己評価作成日	令和7年1月5日	評価結果 市町村受理日	

2. 運営推進会議開催日時・場所

日 時	令和7年 1月 9日 14時～15時	場 所	グループホームちゃんと
-----	--------------------	-----	-------------

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人 数
委員	利用者又は利用者の家族	人
	地域住民の代表者	2人
	当該サービスに知見を有する者	人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	1人
事務局	管理者	1人
	計画作成担当者	1人
	介護従業者	人

4. 事業所の特徴

平均介護度 3.1 で ADL の差が若干ありますが生活に対する意欲をお持ちの入居者様が多くいらっしゃいます。進んでお手伝いやご自身でできることは他者に頼らず危険のない範囲で生活を営まれています。事業所としてご自分の意思で長く生活を送っていただくために健康の維持、運動機能の維持ができるように取り組んでいます。毎日の体操から個人個人に合った運動機能訓練を取り入れています。短時間でも毎日続けることが重要と考え機能維持に努めています。入居者様の中には定時になると積極的に運動を始

められる方もいらっしゃいます。ご本人様の意思と職員の支援で自立した生活を続けて頂けるよう支援しています。また、季節の行事以外に毎月レク日を設けています。主に体を動かすレクを中心として計画を立てています。楽しんで笑う、考えて体を動かす等、入居者様が体感しながら参加できるよう工夫しています。

日々の入居者様の健康管理については早めの受診を心掛けています。訪問看護師や主治医への相談、協力医療機関への受診につなげ体調の改善に努めています。

入居者様には心身ともに安定した状態で過ごしていただけるように支援をさせていただいているいます。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年、倫理を学ぶ研修を行っています。研修の機会に改めて事業所理念の意味を考え、日々、入居者様のためにできることを考え業務にあたっています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様は一会员として自治会に加入され地域の方と交流できる機会があります。散歩中に、声を掛けて頂いたり立ち話をしたり、短い時間でも交流を大切にしています。	外に出る機会が増え入居者様も楽しみにされています。自治会の老人会などにボランティアとして活動するなど検討しても良いのではないか。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議を2ヶ月に一回開催し活動の評価をいただいています。地域との交流についての案や自立した生活つながる支援方法の案を頂いてサービスにつなげています。	ホームに入居され、今までのようにご自身の生活を考える機会が少なる。ADL維持のために入居者様が自分で考え選択できる環境を作つたほうが良い。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市町村担当者とはこまめに連絡を取り、入居者様の身体状況やご家族とのやり取りなど近況を報告しています。事業所からの相談や入居者様の支えになって頂くこともあります。	困難事例について担当者へ報告、相談を行っています。早期に対応を行うことで入居者様への負担も軽減できます。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修や法人内の勉強会に参加し身体拘束に関する学んでいます。法人内に設置している身体的拘束防止適正化委員会による検討会の資料を活用しています。ケアの場面で拘束にあたるか否か、職員と検討しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の研修や会議で説明をしてもらい、介護施設で禁止されている事を詳しく知りました。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年、法人内外の研修で「法令順守」「高齢者虐待」を取り入れています。事業所内の委員会では事業所内での取り組みを話し合い、虐待防止に努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止の研修は職員の方達には絶対必要だと思います。知識を身に付けてほしいです。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	後見人の必要性を検討し、入居前には制度の活用をご家族や市町村担当者などに相談しています。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時には分かりやすく入居担当者と 管理者が説明しています。不安や疑問 点を伺い、納得された上で契約を締結 していきます。入居者様、ご家族、事業所のそれぞれの立場を理解し、良好な関係を築けるようにしています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内に外部へ意見や要望を伝える 窓口の連絡先を掲示し、入居契約時には書面にて説明しています。入居者様やご家族が運営推進会議へ参加し、意見や要望を伝える機会も設けています。ご家族来所時にはご要望など伺うようにしています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のご様子や要望は定期的に聞いてあげてほしいです。ホームで生活をされるにあたって色々な情報があると良い。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月行われるケアカンファレンスでは 管理者が業務に関する意見、提案を聞いています。小さなことでも入居者様のケアに直結することと捉え、迅速に業務に取り入れるように努めています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員から改善等の意見がある場合は話し合い、個々に意欲を持ち続けることができるよう努めています。働きやすい環境作りは職員の意見を重視し検討しています。個々の実績は考課表や担当部署に毎月提出している報告書で把握しています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の方の評価は公平にしてほしいと思います。モチベーションが保てるよう働きやすい環境を作りたいです。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内の教育委員会による研修プログラムに参加し、ケアの質を上げています。資格取得の動機付けや個々のレベルアップに繋げる機会を設けています。分からぬこと	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会社の研修が充実していると思います。	

				は管理者がその場で説明し、知識として業務に活かせるようにしています。		
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地区ごとにあるグループホーム連絡会で情報を共有し、定例会や研修会に参加しています。事業所間での研修では参考にできる活動やケアなどを学ぶことができます。		
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時を共に楽しみ、一緒に過ごす者同士として、思い合う関係でいます。介護を必要とする場合は必要なサービス提供の場とし、入居者様に求められる関係であるように努めています。		
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前からお付き合いのある方は事前に伺い、継続できるように支援しています。可能な場合はホームへ来所されたり、お電話、お手紙のやり取りを継続して頂いています。	ホームに訪問して、関係が継続できることはとても良いことだと思う。ぜひ、続けてほしい。	

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

				日常からご本人様のお話に耳を傾けるようにしています。散歩やちよつとした会話から伺います。ケアカンフレンスや日々の申し送りにて、一人ひとりの方が何を求めているのか報告し把握しています。		
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアカンファレンスを中心に情報収集、評価を行っています。訪問診療医や看護師の指示や新たな課題について話し合います。職員の意見、入居者様、ご家族様の意向をもとに介護計画を作成しています。	定期的に話し合いの場があるのは良い。体の変化もあると思うので職員は入居者様について話し合ってほしい。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の記録にはケアの記録や様子、発言などを残しています。情報を個人で完結せず、申し送りで伝えています。次回の介護計画立案に活かせるように記録をしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の様子を細かく記録されていると知りました。職員の方が把握するのは大変とおもいますが共有は大切なこと。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の新たなニーズに対し、柔軟な対応を心掛けています。ケアに対する提案、内外部の機関の利用によるサービスを提供しています。	できるだけ入居者様の声に耳を傾けてほしい。ホームならではの関りができると良い。外出支援をされていて良いことだと思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設周辺の環境を活かすことができており、自然と触れ合うことで閉塞的にならないように活用しています。地域資源を利用した生活を送ることができますように支援しています。	認知症カフェの利用ができていたり、行きたい所への支援をされていて入居者様にとっては良い生活が送られていると思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医の訪問時は入居者様の身体状況やご家族様の意向を伝え、望む医療、適切な医療を受けることができるよう支援しています。事業所の役割を認識し、主治医との関係を築いています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様と協力し、担当医と話し合いを行います。安心して退院が勧められるように相談員に早期に行っています。また、主治医、看護師と話し合い、万全な受け入れ態勢を作っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様は早めに退院できたほうが生活に支障が少ないのでしょうか。ホームの方は大変でしょうかが入居者様のためにも対応をしてほしい。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に重度化した場合の説明を行っています。終末期には主治医から説明を行い、方針を決めていきます。入居者様にあった終末期が過ごせるようにご家族と協力し、主治医、看護師とこまめに連絡をとっています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りをされていると聞き、入居者様にとっては安心できる場所であると思います。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事故発生時のマニュアルを作成しています。職員がいつでも閲覧できる場所に置いています。救命訓練は定期的に行い、全職員が同レベルの対応ができるようにしています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な消防訓練を行っています。日中、夜間を想定し、消火、避難誘導の方法を身に着けています。運営推進会議では訓練の報告や課題を挙げ、意見を頂いています。地域の防災体制や緊急避難時の対応等、情報を収集し防災対策に活かしています。	訓練は定期的に行ってほしい。自治会でできることは協力していきたいと思う。運営推進会議で事業所の情報をいただき、災害時に対応できるようにしていく。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢でご病気がある方もいらっしゃるので施設で過ごして支援が受けられるよと良いです。
III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	接遇を基本に職員同士で声を掛け合い、自己の身に置き換えた場合を想定するようにしています。誇りやプライバシーに配慮した対応を行っています。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日ごろから意識をしないとできないことです。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの体調や様子を觀察し、無理強いすることなく、その方のペースに合わせて対応しています。居室で過ごす方、テレビをご覧になる方、外に出る方などその方らしい生活を送っていただいています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	好き嫌いは把握し、好みに合うよう 食事を提供しています。嚥下状態に応じた提供方法やご本人様の希望を伺い食べやすい形態で提供しています。盛り付けや食器拭きなど入居者様が協 し片付けに参加して下さいます。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る限り食事は楽しく摂ってもらいたいです。楽しみの一つかと思います。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事量は入居者様の希望に沿い 提供しています。一汁三菜で提供し、偏りのない食事提供を行っています。毎日、水分摂取量を確認し、			

				適量か否か判断し、情報共有をしています。毎月、栄養士による栄養改善報告で適切なアドバイスを受けています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔内の観察や歯ブラシの状態を観察し、口腔内が清潔に維持できているか確認しています。舌ブラシの使用、ケアの介助など入居者様に合った支援を行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歯科までホームで受けられ、入居者様は良い環境にいらっしゃる。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレ利用時、ご自身でパッド交換をしていただき、必要時に介助を行い失敗を減らしています。物品の使い分け、自力で行える工夫をしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄のお手伝いをするイメージが強くあります。ご自分でもやってもらい失敗を減らすこともできる
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の気分に合わせ入浴をして頂いています。お一人で入浴をされたい方には様子の確認を行ながら安全な入浴を行っています。また、温まりたい方にはゆっくりと湯につかって頂けるよう時間に配慮しています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スムーズな入眠ができるように就寝前に温かい飲み物の提供、音楽、会話などの時間を設けています。居室の空調他、快適な空間で休んで頂けるようにしています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の変更があった場合は、申し込み等で周知しています。処方されている薬が確認できるように個人ファイルに薬情報を入れています。服薬は口腔内まで介助する方法で行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様が何人もいらっしゃる中、薬の介助もするのは大変でしょうが人の間違えや変更まで見るのもご苦労があると思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の好みに合わせ誕生日に嗜好品を用意しています。得意なことを把握してレクレーションにも取り入れて楽しんだり、家事のお手伝いをしていただきます。	手仕事ができる方がいらっしゃるので手先を使うお手伝いを勧めていくことが良い。細かいお手伝いでは疲れてしまうので配慮して行ってほしい。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩に出た時は近くの自動販売機まで買い物に行きます。受診や外出時にはスーパーなどに寄り、嗜好品や必要物品を購入しています。近くの公園や地域ケアプラザの図書館などに行き、気分転換を図ります。	外に出たいと思ったときに外出支援ができる環境は大切だと思う。直ぐには無理だとしても希望を聞いて実行できていることは良い支援ができていると思う。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所で金銭管理を行っています。その都度、必要なものを伺い用意をしています。外出ができる時はご自身で支払いをして頂くこともあります。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族やご友人宛にお手紙を書かれ、職員がお手紙を預かります。曜日を決めてご家族から電話を頂き、ご自身から希望されて電話をかけています			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩で摘んだ花を飾って鑑賞されています。入居者様が作った作品などを掲示して季節感を感じ頂いています。共用部分は空調の調整や入居者様の動線に配慮し危険のないようにしています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のレベルを見るとかなりご自分でできる方いらっしゃる。思い思いの場所にして暮らす事も良い。	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室内は使い慣れた家具を置かれています。趣味の植物を置かれたりご家族の写真を置かれ、安心して生活を送られています。好きな本やDVD鑑賞など趣味の時間を持たれています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前からのつながりを大切にし、個性や馴染みの習慣を踏まえたケアや支援が受けられるようにしています。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の変化を見逃さずに医療に繋げ、安全性を高めた生活がおくれるよう努めています。身体機能の維持支援、楽しむことや困りごとなどケアを行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、往診があり安心できる。不調なときは受診もしてもらえるので医療面は任せできる。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができるいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人様のペースは維持しながら生活を送って頂いています。様々な活動の声掛けはさせていただきますが、ご本人様の意向を尊重しています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	持参されたものやお好きな物を自由に自室に持つ事が出来ています。趣味のパズルやDVD、化粧品など思い出のあるものです。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昔から使っているものを持ち込んだ方が気分も落ち着くと思う。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外気浴、散歩にお誘いして外へ出ています。ご本人様から外食や買い物など希望があれば対応しています。	希望に応じて外出がでているので良い支援ができている。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員と共に日常生活の中で出来る事は時間を掛けてでも見守り、難しい事はお手伝いしています。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様同士や職員と若い頃の話をされる時の笑顔、家事や軽作業を担当したりして活動に参加されています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様同士がお話をされ、笑う場面を想像すると生き生きされていります。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	隣接する森林では地域の方と交流ができるため散歩時は森林に寄っています。同年代の方が多いため、入居者様と話しが合い良い交流の時間となっています。	古橋の森はご高齢者が散策されているので、交流の場所として利用されるのは良い。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その人らしく過ごせるよう、入居者様の意向を尊重できるように努めています。職員との信頼関係を	入居者様の表情が明るく、安心して生活を送られている印象を受けた。このままの状態を維持してほしい。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様とお話しして明るい表情だった。安心や信頼がある証拠。

				築き安心した生活を送って頂いて います。			
--	--	--	--	-------------------------	--	--	--

自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	1473601084	実施年度	令和6年
法人名	株式会社アイシマ		
事業所名	グループホームちゃんと		
所在地	(245-0022) 横浜市泉区和泉が丘 3-8-7		
サービス種別	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護 <input checked="" type="checkbox"/> 介護予防認知症対応型共同生活介護	定員 ユニット数	計 18名 2ユニット
自己評価作成日	令和7年1月5日	評価結果 市町村受理日	

2. 運営推進会議開催日時・場所

日 時	令和7年 1月 9日 14時～15時	場 所	グループホームちゃんと
-----	--------------------	-----	-------------

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人 数
委員	利用者又は利用者の家族	人
	地域住民の代表者	2人
	当該サービスに知見を有する者	人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	1人
事務局	管理者	1人
	計画作成担当者	1人
	介護従業者	人

4. 事業所の特徴

平均介護度 3.1 で ADL の差が若干ありますが生活に対する意欲をお持ちの入居者様が多くいらっしゃいます。進んでお手伝いやご自身でできることは他者に頼らず危険のない範囲で生活を営まれています。事業所としてご自分の意思で長く生活を送っていただくために健康の維持、運動機能の維持ができるように取り組んでいます。毎日の体操から個人個人に合った運動機能訓練を取り入れています。短時間でも毎日続けることが重要と考え機能維持に努めています。入居者様の中には定時になると積極的に運動を始

められる方もいらっしゃいます。ご本人様の意思と職員の支援で自立した生活を続けて頂けるよう支援しています。また、季節の行事以外に毎月レク日を設けています。主に体を動かすレクを中心として計画を立てています。楽しんで笑う、考えて体を動かす等、入居者様が体感しながら参加できるよう工夫しています。

日々の入居者様の健康管理については早めの受診を心掛けています。訪問看護師や主治医への相談、協力医療機関への受診につなげ体調の改善に努めています。

入居者様には心身ともに安定した状態で過ごしていただけるように支援をさせていただいているいます。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年、倫理を学ぶ研修を行っています。研修の機会に改めて事業所理念の意味を考え、日々、入居者様のためにできることを考え業務にあたっています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様は一会员として自治会に加入され地域の方と交流できる機会があります。散歩中に、声を掛けて頂いたり立ち話をしたり、短い時間でも交流を大切にしています。	外に出る機会が増え入居者様も楽しみにされています。自治会の老人会などにボランティアとして活動するなど検討しても良いのではないか。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議を2ヶ月に一回開催し活動の評価をいただいています。地域との交流についての案や自立した生活つながる支援方法の案を頂いてサービスにつなげています。	ホームに入居され、今までのようにご自身の生活を考える機会が少なる。ADL維持のために入居者様が自分で考え選択できる環境を作っていましたが良い。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市町村担当者とはこまめに連絡を取り、入居者様の身体状況やご家族とのやり取りなど近況を報告しています。事業所からの相談や入居者様の支えになって頂くこともあります。	困難事例について担当者へ報告、相談を行っています。早期に対応を行うことで入居者様への負担も軽減できます。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修や法人内の勉強会に参加し身体拘束に関する学んでいます。法人内に設置している身体的拘束防止適正化委員会による検討会の資料を活用しています。ケアの場面で拘束にあたるか否か、職員と検討しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の研修や会議で説明をもらい、介護施設で禁止されていることを知りました。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年、法人内外の研修で「法令順守」「高齢者虐待」を取り入れています。事業所内の委員会では事業所内での取り組みを話し合い、虐待防止に努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止の研修は職員の方には絶対に必要と思います。知識をみにつけたいです。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	後見人の必要性を検討し、入居前には制度の活用をご家族や市町村担当者などに相談しています。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時には分かりやすく入居担当者と 管理者が説明しています。不安や疑問 点を伺い、納得された上で契約を締結 していきます。入居者様、ご家族、事業所のそれぞれの立場を理解し、良好な関係を築けるようにしています。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内に外部へ意見や要望を伝える 窓口の連絡先を掲示し、入居契約時には書面にて説明しています。入居者様やご家族が運営推進会議へ参加し、意見や要望を伝える機会も設けています。ご家族来所時にはご要望など伺うようにしています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のご様子や要望は定期的に聞いてあげて欲しいです。ホームで生活をするにあたって色々な情報があると良い。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月行われるケアカンファレンスでは 管理者が業務に関する意見、提案を聞いています。小さなことでも入居者様のケアに直結することと捉え、迅速に業務に取り入れるように努めています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員から改善等の意見がある場合は話し合い、個々に意欲を持ち続けることができるよう努めています。働きやすい環境作りは職員の意見を重視し検討しています。個々の実績は考課表や担当部署に毎月提出している報告書で把握しています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の方の評価は公平にしてほしいと思います。モチベーションが保てるよう働きやすい環境を作りたいです。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内の教育委員会による研修プログラムに参加し、ケアの質を上げています。資格取得の動機付けや個々のレベルアップに繋げる機会を設けています。分からぬこと	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会社の研修が充実していると思います。	

				は管理者がその場で説明し、知識として業務に活かせるようにしています。			
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地区ごとにあるグループホーム連絡会で情報を共有し、定例会や研修会に参加しています。事業所間での研修では参考にできる活動やケアなどを学ぶことができます。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時を共に楽しみ、一緒に過ごす者同士として、思い合う関係でいます。介護を必要とする場合は必要なサービス提供の場とし、入居者様に求められる関係であるように努めています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前からお付き合いのある方は事前に伺い、継続できるように支援しています。可能な場合はホームへ来所されたり、お電話、お手紙のやり取りを継続して頂いています。	ホームに訪問して、関係が継続できることはとても良いことだと思う。ぜひ、続けてほしい。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	くつろいでいる時間や入浴時に入居者様の思いを伺うようにしています。ケアカンフレンスや申し送りで報告し意向を把握しています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアカンフレンスを中心に職員間で情報を共有しています。医療からの課題を含め話し合います。入居者様、ご家族様の意向をもとに介護計画を作成しています。	定期的に話し合いの場があるのは良い。体の変化もあると思うので職員は入居者様について話し合ってほしい。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢の方が多く、体調変化日頃の様子観察に努めてほしい。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の記録には実施したケアやご様子、発言等を残しています。情報を申し送りで伝えていき、職員間で共有しています。介護計画に活かせるように記録をしています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の様子を細かく記録されていると知りました。職員の方が把握するのは大変と思いますが共有は大切なこと。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の新たなニーズに対し、柔軟な対応を心掛けています。ケアに対する提案、内外部の機関のサービス利用が可能な限り活用していきたいです。	できるだけ入居者様の声に耳を傾けてほしい。ホームならではの関りができると良い。外出支援をされていて良いことだと思います。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設周辺の環境を活かすことができており、自然と触れ合うことで閉塞的にならないように活用しています。地域資源を利用した生活を送ることができるように支援しています。	近隣でも外に出られて気分転換が図れる支援をされていて入居者様にとっては良い生活が送れていると思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医の訪問時は入居者様の身体状況 ご家族様の意向を伝え、望む医療など適切な医療を受けることができるよう支援しています。事業所の役割を認識し、主治医との関係を築いています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様と協力し、担当医と話し合いを行います。安心して退院が進められるように相談員に早期に行っていきます。主治医、看護師と話し合い、万全な受け入れ態勢を作っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様は早めに退院ができたほうが生活に支障がないのではないかでしょうか。ホームの方は大変でしょうが入居者様のためにも対応をしてほしい。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に重度化した場合の説明を行っています。終末期には主治医から説明を行い、方針を決めていきます。入居者様にあった終末期が過ごせるようにご家族と協力し、主治医、看護師とこまめに連絡をとっています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看取りをされていると聞き、入居者様にとっては安心できる場所であると思います。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事故発生時のマニュアルを作成しています。職員がいつでも閲覧できる場所に置いています。救命訓練は定期的に行い、全職員が同レベルの対応ができるようにしています。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な消防訓練を行っています。日中、夜間を想定し、消火、避難誘導の方法を身に着けています。運営推進会議では訓練の報告や課題を挙げ、意見を頂いています。地域の防災体制や緊急避難時の対応等、情報を収集し防災対策に活かしています。	訓練は定期的に行ってほしい。自治会でできることは協力していきたいと思う。運営推進会議で事業所の情報をいただき、災害時に対応できるようにしていく。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢でご病気がある方もいらっしゃるので施設で過ごして支援が受けられると良いです。
----	------	---	--	---	--	--	--

III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人格の尊重について職員は日々心掛けて、自己の身に置き換えて対応するようにしています。誇りやプライバシーに配慮した対応を行っています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々、尊重の気持ちを意識してほしい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの体調や様子を観察し、無理強いすることなく、その方のペースに合わせて対応しています。居室で過ごされる方、他入居者と過ごす方などその方らしい生活を送っていただいている。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の好みに合うように食事を提供しています。嚥下状態に応じた提供方法やご本人様の希望を伺い食事量や食べやすい形態で提供しています。食器拭きなど入居者様が協力し片付けに参加して下さいます。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る限り食事は楽しく摂ってもらいたいです。楽しみの一つかと思います。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事量は入居者様の希望に沿い提供しています。一汁三菜で提供し、偏りのない食事提供を行っています。毎日、水分摂取量を確認し、適量か否か判断し、情報共有をしています。毎月、栄養士による栄養改善報告で適切なアドバイスを受けています。		

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔内の観察や歯ブラシの状態を観察し、口腔内が清潔に維持できているか確認しています。舌ブランケアの介助など歯科医の指示のもと入居者様に合った支援を行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歯科までホームで受けられ、入居者様は良い環境委いらっしゃる。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレ利用時、声掛けし物品の用意を行います。ご自身でできる方は見守り確認を行います。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄のお手伝いをするイメージ強くありますがご自分で替える方もいらっしゃり見て差し上げることをされている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の気分に合わせ入浴をして頂いています。ご自身で入浴日を指定される方には意向に沿つて声掛けを行い入浴をして頂いています。定期的な入浴を希望される方には希望に合わせています。個々の入浴が楽しめるように配慮しています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スムーズな入眠ができるように就寝前の様子を確認し支援しています。居室の空調他、快適な空間で休んで頂けるようにしています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の変更があった場合は、申し込み等で周知しています。処方されている薬が確認できるように個人ファイルに薬情報を入れています。服薬は口腔内まで介助する方法で行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様が何人もいらっしゃる中、薬の介助をするのは大変でしょうが人の間違えや変更まで見るのもご苦労があると思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の好みに合わせ誕生日に嗜好品を用意しています。得意なことや趣味が継続できるように支援をしています。家事のお手伝いをしていただきます。	手仕事ができる方がいらっしゃるので手先を使うお手伝いを勧めていくことが良い。趣味がある方はいつまでも続けていけるように支援してほしい。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩に出た時は近くの自動販売機まで買い物に行きます。受診や外出時にはスーパーなどに寄り嗜好品を購入されています。	外に出たいと思ったときに外出支援ができる環境は大切だと思う。直ぐには無理だとしても希望を聞いて実行できることは良い支援ができていると思う。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所で金銭管理を行っています。その都度、必要なものを伺い用意をしています。外出ができる時はご自身で支払いをして頂くこともあります。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族から電話を頂いたり、ご自身から希望されて電話をかけています			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様が作った作品などを掲示して季節感を感じて頂いています。季節の花が届けられることがあるのでリビングに飾って鑑賞されています。共用部分は空調の調整や入居者様の動線に配慮し危険のないようにしています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	作品作りをされている方がいて、長く続けてほしい。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室内は使い慣れた家具を置かれています。ご自身が撮影したご家族の写真を置かれ、安心して生活を送られています。好きな雑誌を見たり、趣味の時間を持たれています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前からのつながりを大切にし、個性や馴染みの習慣を踏まえたケアや支援が受けられるようにしています。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の変化を見逃さずに医療に繋げ、安全性を高めた生活がおくれるよう努めています。身体機能の維持支援、楽しむことや困りごとなどケアを行っています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、往診があり安心できる。不調なときは受もしてもらえるので医療面は任せできる。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができるいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人様のペースは維持しながら生活を送って頂いています。様々な活動の声掛けはさせていただきますが、ご本人様の意向を尊重しています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	持参されたものやお好きな物を自由に自室に持つ事が出来ています。趣味のパズルやDVD、化粧品など思い出のあるものです。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昔から使っている物を持ち込んだ方が気分も落ち着くと思う。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外気浴、散歩にお誘いして外へ出ています。ご本人様から買い物など希望があれば対応しています。	希望に応じて外出がでているので良い支援ができている。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからぬことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員と共に日常生活の中で出来る事は時間を掛けてでも見守り、難しい事はお手伝いしています。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様同士で世間話をして過ごしたり趣味の製作をされ仕上がった時の笑顔は満面の笑みを浮かべいらっしゃいます。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	趣味が継続できることは良い。長く支援をしてほしい。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	隣接する森林では地域の方と交流ができるため散歩時は森林に寄っています。同年代の方が多いため、入居者様と話しが合い良い交流の時間となっています。	古橋の森はご高齢者が散策されているので、交流の場所として利用されるのは良い。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その人らしく過ごせるよう、入居者様の意向を尊重できるように努めています。職員との信頼関係を	入居者様の表情が明るく、安心して生活を送られている印象を受けた。このままの状態を維持してほしい。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様と話して明るい表情だった。

				築き安心した生活を送って頂いて います。			
--	--	--	--	-------------------------	--	--	--